

令和3年度

# 事業報告書

---



多度津社協キャラクター

たどっくちゃん



社会福祉法人  
多度津町社会福祉協議会

---

【町社協ホームページ】 <http://www.t-wel.jp/>

## 目 次

事業の概要	1
1 法人運営事業	2
2 生活福祉資金受託事業	13
3 高齢者等相談受託事業	13
4 募金事業（日本赤十字募金、赤い羽根共同募金、歳末 助け合い募金事業）	14
5 老人健康施設運営受託事業	15
6 介護予防拠点施設指定管理運営事業	16
7 移動支援事業	16
8 障害福祉居宅介護事業	16
9 重度訪問介護事業	16
10 同行援護事業	16
11 訪問介護及び介護予防・生活支援サービス事業	17
12 日常生活自立支援受託事業	17
13 生計困難者に対する相談支援事業	17
14 放課後児童クラブ指定管理運営事業	18
15 いこいの家指定管理運営事業	20
16 訪問入浴介護事業	20
17 居宅介護支援事業	20
18 おもいやり家事支援受託事業	21
19 おもいやり配食サービス受託事業	21
20 おもいやり声かけ・見守り活動受託事業	22
21 おもいやり買物支援受託事業	22
22 家族介護者交流受託事業	22
23 生活支援体制整備受託事業	22
24 生活困窮者自立相談支援事業	24
25 ボランティア養成受託事業	24
26 地域包括支援センター受託事業	25
27 介護予防支援受託事業	35
28 法人後見事業	35
29 成年後見制度利用促進受託事業	36

## 事業の概要

昨年来の新型コロナウイルス感染症の感染拡大のなか、5月には町内でクラスターが発生し「香川県コロナ非常事態宣言」が発令され、県や町の対応に基づき、湯楽里の軽食や行事を中止するとともに各種事業においても感染防止対策の一層の強化を図った。

また、職員や家族も含め不要不急の外出・移動の自粛等家庭内での感染予防対策の徹底を呼びかけ、継続的な介護・福祉サービスが提供できるよう取り組んだ。

コロナ禍の影響で収入減となり生活困窮に陥った方々の相談は、300件以上個別に対応し、生活福祉資金貸付制度の利用につなげた。

法人運営事業では、法令や諸規程等を遵守し、自主的にその経営基盤の強化を図りながら、より住民のニーズに応える社協になるための活動を行った。

香川県が行う法人指導監査を受監して、より適正に事業を遂行するとともに、貧困児童のために使用目的を指定された寄附金と社協会費をもとにして開始した「学校用品リユース事業」の周知・定着を図った。さらに、社会問題である「ひきこもり」について関係機関と連携を取りながら、親身に寄り添った継続的な支援を行った。

また、地区担当制活動についても引き続き精力的に活動し、地域住民との関係づくり・社協の知名度の向上・職員間の関係づくりに努めた。

地域福祉事業では、自立相談支援機関として生活困窮に陥っている方々に対して個別に相談対応を行い、住居確保給付金の利用やフードバンク等での支援を行った。

権利擁護支援の充実を目標に、成年後見制度利用促進受託事業で個別相談会の開催や実務者会で各窓口への相談の情報共有を行い、対応ケースの制度への申立の必要性や対応について検討した。また、日常生活自立支援事業や法人後見事業において、本人の意思決定を中心に置く支援を心掛けた。

生活支援体制整備受託事業とボランティア養成受託事業においては、「移動の問題」について話し合い、住民主体のボランティアサービスの立ち上げと運営の支援等を行った。

放課後児童クラブ事業ではコロナ禍のなか、児童の体調管理に努め、手洗いや換気等感染予防対策を徹底し、町と連絡を密に行い学校との協力体制のもと、安全に事業運営を行うことができた。

訪問介護等事業では、県補助金（ICT導入支援事業）を活用しながら、登録ヘルパーを含めたすべての介護職員がスマートフォンを使用して「実績記録入力システム」を運用することで業務効率の向上を図ることができた。また、新型コロナ禍であるため、感染症に対する正しい知識を習得するため感染症予防研修を実施し、さらに、濃厚接触者の疑いのある利用者へのサービス提供の際には、個人防護具を着用して自立した生活が営めるよう支援を行った。

居宅介護支援事業では、訪問介護等事業と同様にICTを導入し、タブレット端末を活用することで業務等の効率化に努めた。支援業務については、常に運営に関する基準に基づき、利用者の心身の状況、置かれている環境に応じて利用者のサービスの選択及び家族等の意向に添った計画書を作成した。さらに、計画書の見直しを行い、利用者の能力に応じた自立した日常生活が出来るように配慮して支援を行った。また、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、円滑な支援を受けられるように努め、難病患者・看取り患者・生活困窮者等の支援にも積極的に取り組んだ。

包括支援センター受託事業では、住民のニーズに添った生きがいのある生活を行うために必要な援助や支援をする地域の総合相談窓口として、介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防教室やケアマネジメントを行うなどの活動をしてきた。

また、たどつおんどをアレンジした「チョイキタ体操」をいつでも、どこでも、だれでも気軽に楽しく行っていただけるように出前講座等を実施し、普及啓発に努め、介護予防の推進に取り組んだ。

令和3年度の部門別事業等の実施状況は、次のとおりである。

# 1. 法人運営事業

人材育成・多様化する地域ニーズや制度、環境等の変化の中で、地域福祉推進の中心的な担い手としてふさわしい事業を効果的かつ適正に実施していくため、法令や諸規程等を遵守し、自主的にその経営基盤の強化を図った。

## 1 社協の財務及び人事管理等の組織管理体制の強化

### (1) 社協財政の安定化確立に向けた事業の展開

#### ア 自主財源(寄附及び会費)の確保

##### (ア) 寄附金

項目	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
香典返し寄附(円)	750,000	1,540,000	510,000	160,000	120,000
一般寄附(円)	160,485	313,683	301,548	502,000	784,396

##### (イ) 会費

社協会員(会費)を募るために、広報紙「社協だより」に記事を掲載したり、関係団体や昨年度加入の会員の方にチラシを送付して協力依頼を行った。

会員には、地域福祉活動を共に推進していく構成員であることを示す「社協会員証」を作成して配付し、3,000円以上の会費を納めてくれた方には広報誌に会員名を掲載した。

学校用品リユース事業の利用者が社協会員に加入することにより、社協会員制度を子育て世帯に周知することができて会員数の増加につながった。

		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
個人会員	会員数	194	236	256	247	293
	会費額	227,000	300,000	310,500	213,000	234,000
団体会員	会員数	42	41	42	41	43
	会費額	97,000	97,000	108,000	107,000	122,000
賛助会員	会員数	6	10	7	11	12
	会費額	35,000	43,510	34,000	46,000	57,000
総会員数(名)		242	287	305	299	348
会費合計(円)		359,000	440,510	452,500	366,000	413,000

#### イ 使用目的を設定した寄附の募集

使用目的を設定された寄附については、目的に沿った活用を行った。

貧困児童のために目的を指定された寄附金については、学校用品リユース事業に活用し、子育て世帯への支援に繋げた。

### (2) 職員の資質向上に向けた取り組み

新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議・研修が中止されることが多かったが、WEBでの会議や研修に参加し資質向上に努めた。

#### ア 職場内外研修の計画的実施

##### (ア) 労務管理研修等

###### ○社会労務士による指導

概ね月1回労務士の指導の下、人事管理や各種規程等の改正について適正に対応した。

###### ○各種研修

労働関連法の改正などについてセミナーや説明会に参加して適正に対応した。

(イ) 各種専門分野の研修

【職員研修】

研修内容	回数
アンガーマネジメント研修	1回
いきがい・助け合いサミット	1回
大橋謙策(社会福祉学者)講演会	1回
社会福祉法人研修会	1回
重層的支援体制整備事業研修会	2回
小規模社会福祉法人等のネットワーク化推進事業報告	1回
子どもの未来応援ネットワーク研修	2回
生活支援コーディネーター研修	2回
管理職員研修	1回

【施設管理等】

研修内容
安全運転管理者講習会
危険物取扱者保安講習

【生活福祉資金、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業】

研修内容	回数
生活福祉資金・日常・生活困窮担当者定例会	3回
日常生活自立支援事業研修会	2回
生活困窮者自立支援制度支援員研修	3回
生活困窮者自立支援協議会連絡会	2回
生活困窮者自立支援調整会議	1回
特例貸付償還事務に関する連絡会等	2回

【権利擁護】

研修内容	回数
成年後見制度利用促進体制整備応用研修	5回
権利擁護サポーターフォローアップ研修	2回
成年後見制度人材養成関係会議	4回
成年後見制度中核機関連絡会	3回
会議権利擁護担当者会等	2回

【介護関係】

研修内容	回数
介護支援専門員専門研修課程 I	8回
主任介護支援専門員研修	12回
介護支援専門員 更新研修	7回
訪問介護システム研修	4回
多度津町居宅介護支援事業者研修会	2回
多職種研修	3回

【介護課常勤職員連絡会】

研修内容	回数
ケース事例等について	2回
中間決算状況等について	1回
特定事業所加算について	3回
老人福祉計画第10号について	2回
自己点検シート等について	1回

【介護課職場内研修】

専門研修受講職員が研修内容等を他職員に課内で研修を行った。

研修内容
訪問介護職員のためのそうだったのか！感染対策
紙おむつに関する研修会
質問力について
緊急時の対応について
コミュニケーションの向上について
少林寺拳法を活用したららくらく介護術
認知症を理解し、よりよい支援を
感染症対策と予防
障害者虐待防止について

【地域包括支援センター】

研修内容	回数
キャラバンメイト養成講座	1回
コロナ禍におけるフレイル予防	1回
介護支援専門員研修	14回
介護予防推進担当者会	2回
虐待対応実務者会	2回
香川県若年性認知症自立支援ネットワーク会議・研修会	1回
高齢者虐待対応現任研修	2回
在宅医療・介護連携推進事業研修会	1回
自立支援を見据えたアセスメント強化研修・介護支援専門員資質向上研修会	2回
社会福祉施設における事業継続計画策定研修会 実践編	1回
新任職員研修会	2回
総合事業等の充実を図るための四国厚生支局管内セミナー	1回
地域リハビリテーション研修会	1回
中讃地域主任介護支援専門員連絡勉強会	2回
認知症セミナー	1回
認知症地域支援推進員研修	2回
老年期うつ病研修会	1回

(ウ) 法令遵守及び個人情報の保護の徹底

○各福祉サービス事業に関する苦情解決事業

第三者委員及び職員が、福祉サービス事業所における苦情解決力の一層の向上のために「福祉サービス苦情解決事業研修会」WEB研修に参加した。

- ・主 催：香川県運営適正化委員会
- ・開催日：令和3年10月6日

イ 各部署間の情報共有・連絡調整のための業務改善会議の開催

月に1度、総務課・地域福祉課・介護課・地域包括支援センターの係長等以上の職員が定例会に参加し、各事業の情報共有及び組織全体にかかわる企画・調整や、新型コロナウイルス感染症対策や改善を必要とする業務内容等について協議を行い、部署間の相互連携を強化した。

ウ 地域福祉・介護事業の推進を担う職員の研修

○「少林寺拳法を活用したらくらく介護術」研修の実施

職場内研修の一環として、介護者の身体的負担を軽減するため少林寺拳法を活用した介護術についての研修を行った。

- ・日 時：令和3年10月13日(水)12:00~13:00
- ・講 師：一般社団法人 SHORINJI KENPO UNITY  
教育システムセクション 萩原律子氏、渡辺まゆみ氏
- ・参加職員：38名

エ 新人職員研修の実施

(ア) 職場内研修の実施

社会人として電話や窓口対応等のマナーや各種手続き方法等について研修を行った。

○日時：令和3年4月1日

(イ) 県社協開催の社協職員基礎研修への参加

社協の基本理念やめざすべき職員像についての理解を深めるための研修に参加した。

○日時：令和3年4月23日

オ 県内社協との協議・連携

(ア) 会議等

開催日	研修内容
6/1	県社協理事会
7/10	四国地域福祉実践セミナー
7/19	地域福祉推委員会
11/10	四国ブロック市町村社協研究協議会
12/24	市町社協常務理事・事務局長会議
2/21	市町社協常務理事・事務局長会議

(イ) 県内社協に対する活動の発表

香川県社会福祉協議会が県内の社協を集めて日ごろの活動等について発表し研究する実践研究発表会において、活動の発表を行った。

○開催日：令和4年1月21日

○参加者：会場20名（WEBにより全県内社協に配信）

(3) 人事考課制度の見直しと適正運用

ア 組織の活性化と職員の士気高揚に反映できる考課事項の見直し

考課制度を運営していく中で出てきた改善点や考課内容について、業務改善会議等で意見を求め、より効果のある事項への見直しを開始した。

イ 適正な人材配置、指揮命令系統の整備、組織の構築

年2回「行動考課シート」により人事考課を行い、考課結果を昇給に反映させた。

また、「職務評価シート」により昇任・昇格基準を数値化して適切に評価し、組織の指揮命令系統の整備を行った。

ウ 全職員に対する面談の実施

職員の意見を風通しの良い職場づくりに反映し、個々の職務内容の確認と指導を行うため全常勤職員に対して、管理職による個人面接を実施した。

正規職員については、人事考課の結果をもとに評価点や改善点を具体的に伝えるなどして人材育成に反映した。

エ 人事制度導入に伴い改正された給与支給規程の見直し

職員の士気高揚を図るため職務内容に応じた手当の見直しを行った。(令和4年度施行)

オ 職務内容に応じた人材の確保

職務内容に応じた資格を有する職員の採用を適宜行うとともに、正規職員1名の採用(令和4年度採用)を行った。

(4) 定款・規程等の整備

法改正や制度改正より、理事会の承認を経て規程等の改正等を行った

(5) 香川県法人指導監査の受監

香川県が実施する社会福祉法人指導監査を受監し、より適正な事業運営を行った。

令和3年10月13日

2 役員・評議員との連携

(1) 任期満了に伴う役員・評議員の選任と役員会の開催

令和3年度6月定時評議員会の終結をもって、理事、監事、評議員が任期満了となったことから、新たに理事8名、監事2名、評議員16名の選任を行った。

○理事・監事の選任：6月24日 第1回評議員会

○評議員の選任：6月15日 評議員選任・解任委員会

ア 理事会

回数 開催日	議事
第1回 決議の省略	第1号議案 令和2年度 事業報告の承認について 第2号議案 令和2年度 決算報告の承認について 第3号議案 選出区分「婦人・青年団体代表」評議員の候補者の承認について 第4号議案 選出区分「老人クラブ代表」評議員の候補者の承認について 第5号議案 選出区分「当事者及び家族の団体代表」評議員の候補者の承認について 第6号議案 選出区分「ボランティア活動を行う団体の代表」評議員の候補者の承認について 第7号議案 選出区分「地区社協代表」評議員の候補者の承認について 第8号議案 選出区分「議会議員代表」評議員の候補者の承認について 第9号議案 選出区分「社会教育・学校教育関係行政職員代表」評議員の候補者の承認について 第10号議案 選出区分「保健・医療関係団体代表」評議員の候補者の承認について 第11号議案 選出区分「経済・労働等関連分野団体代表」評議員の候補者の承認について 第12号議案 選出区分「協同組合(農協・生協・漁協)代表」評議員の候補者の承認について 第13号議案 選出区分「社会福祉事業を営営する団体の役職員」理事の候補者の承認について 第14号議案 選出区分「町内会・自治会代表」理事の候補者の承認について 第15号議案 選出区分「ボランティア活動を行う団体の代表」理事の候補者の承認について 第16号議案 選出区分「社会福祉協議会代表」理事の候補者の承認について 第17号議案 選出区分「民生委員・児童委員協議会代表」理事の候補者の承認について 第18号議案 選出区分「更生保護事業関係代表」理事の候補者の承認について 第19号議案 選出区分「行政の代表」理事の候補者の承認について 第20号議案 選出区分「福祉関係行政職員代表」理事の候補者の承認について 第21号議案 監事の候補者の承認について 第22号議案 令和3年度 第1回評議員会の開催について
第2回 6月25日	第1号議案 会長の選定について 第2号議案 副会長の選定について 第3号議案 常務理事の選定について
第3回 決議の省略	第1号議案 多度津町との業務委託契約等の締結について
第4回 11月19日	第1号議案 多度津町社会福祉協議会 職員就業規則の一部改正について 第2号議案 多度津町社会福祉協議会 事務局規程の一部改正について 第3号議案 令和3年度 11月補正予算(案)の同意について 第4号議案 令和3年度 第2回評議員会の開催について



第5回 決議の省略	第1号議案 多度津町社会福祉協議会 職員給与支給規程の一部改正について
第6回 決議の省略	第1号議案 多度津町社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について 第2号議案 多度津町社会福祉協議会経理規程の全部改正について 第3号議案 多度津町社会福祉協議会職員給与支給規程の一部改正について 第4号議案 多度津町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 第5号議案 多度津町社会福祉協議会ハラスメント防止に関する規程の制定について 第6号議案 多度津町社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規程の全部改正について 第7号議案 多度津町社会福祉協議会 有期契約職員就業規則の一部改正について 第8号議案 多度津町社会福祉協議会(指定訪問介護事業所)運営規程の一部改正について 第9号議案 多度津町社会福祉協議会(指定訪問入浴介護事業所)運営規程の一部改正について 第10号議案 多度津町社会福祉協議会(指定居宅介護支援事業所)運営規程の一部改正について 第11号議案 多度津町社会福祉協議会(指定居宅介護・指定重度訪問介護・指定同行援護事業所)運営規程の一部改正について 第12号議案 多度津町社会福祉協議会(指定移動支援事業所)運営規程の一部改正について 第13号議案 多度津町社会福祉協議会(指定介護予防・生活支援サービス事業所)運営規程の一部改正について 第14号議案 多度津町地域包括支援センター運営規程の一部改正について 第15号議案 多度津町社会福祉施設管理運営事業(仮称)の開始について 第16号議案 損害賠償責任保険の更新について 第17号議案 令和3年度 3月補正予算(案)の同意について 第18号議案 令和4年度 事業計画(案)の同意について 第19号議案 令和4年度 資金収支予算(案)の同意について 第20号議案 令和3年度 第3回評議員会の開催について
第7回 決議の省略	第1号議案 多度津町との業務委託契約等の締結について

イ 評議員会

回数 開催日	議事
第1回 決議の省略	第1号議案 令和2年度 事業報告の承認について 第2号議案 令和2年度 会計決算の承認について 第3号議案 選出区分「社会福祉事業を経営する団体の役職員」理事の選任について 第4号議案 選出区分「町内会・自治会代表」理事の選任について 第5号議案 選出区分「ボランティア活動を行う団体の代表」理事の選任について 第6号議案 選出区分「社会福祉協議会代表」理事の選任について 第7号議案 選出区分「民生委員・児童委員協議会代表」理事の選任について 第8号議案 選出区分「更生保護事業関係代表」理事の選任について 第9号議案 選出区分「行政の代表」理事の選任について 第10号議案 選出区分「福祉関係行政職員代表」理事の選任について 第11号議案 監事の選任について
第2回 11月29日	第1号議案 令和3年度 11月補正予算(案)の承認について
第3回 3月25日	令和3年度 3月補正予算(案)の承認について 令和4年度 事業計画(案)の承認について 令和4年度 資金収支予算(案)の承認について

(2) 役員等の社協事業への参加・促進

新型コロナウイルス感染症対策による行事の中止等により、社協事業への参加をいただくことはできなかったが、多度津町社会福祉大会については、理事・監事の参加をいただき開催した。

(3) 役員等の研修の実施

開催日	内容	参加者
2/9	「コロナ禍から見えた地域生活課題とこれからの地域づくり」 特定非営利活動法人 抱樸 理事長 奥田知志	役員 5名

(4) 監事による監査（開催場所：社会福祉協議会ボランティア室）

開催日	内容
5/21	令和2年度 事業執行状況及び会計決算の監査

### 3 災害時における組織体制整備の強化

(1) BCP計画（事業継続計画）策定に向けた研修

ア BCP計画策定研修

開催日	10/6	2/25
-----	------	------

イ 災害・防災研修等

開催日	研修内容
6/8	県内社協災害協議会
10/4	県内社協災害対応係る担当者連絡会
3/3	県内社協災害対応担当者会

(2) 防災訓練等への自主訓練

各地区が開催する防災訓練は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となり参加できなかったが、各地区担当者会において下校指導の際に、通学路の危険個所の確認を行うなど、災害時の対応を見据えた活動を行った。

### 4 多度津町社会福祉協議会強化発展計画の計画的・継続的な推進

より地域に根ざした社協になるための組織改革を計画的に推進するために策定した「多度津町社会福祉協議会 強化発展計画」に沿って継続的に改革活動を行った。

全常勤職員が「多度津」、「豊原」、「四箇」、「白方・高見・佐柳」の4地区に分かれ、各地区の強化発展計画に基づき活動を行った。

○多度津町社会福祉協議会強化発展計画（令和2年度～令和4年度）抜粋

	現状認識と課題	目標 (目指すところ)	課題解決に向けた 実現可能な具体的取組
1	認知度の向上	○情報の発信 ○企業とのコラボ ○地域に出ていく社協！ ○社協職員一人ひとりがCSW！ (コミュニティソーシャルワーカー)	社協の見せる化 ・多度津社協キャラクター「たどっくちゃん」の活用 ・Facebook等のSNSの活用と「社協だより」の充実
2	職員間の情報共有と連携不足		組織内連携の強化 ・職員全体で集まる機会を設け、社協内研修を実施する ・地区担当者会の計画的かつ継続的な実施し、地区の課題を共有し、問題解決に向けて協力体制を構築する
3	災害発生時の対応の強化		社協職員の誰が見ても対応可能なBCP計画を策定する ・地域の防災訓練への参加 ・平常時における地域づくりや行政や多機関、多職種とのネットワークづくり

(1) 地区担当制の計画的かつ継続的实施

ア 各地区の活動

【多度津地区】

地区担当者会：12回

主な活動内容

○福祉教育の開催

- ・多度津校区四つ葉クラブ児童への「認知症キッズサポーター養成講座」を開催した。
- ・多度津校区四つ葉クラブ児童と多度津校区放課後児童クラブ3年生への「福祉体験学習」を開催した。

○地域活動への参加

- ・老人クラブ主催の清掃活動に参加して地域との繋がりを強化した。
- ・老人クラブの方と一緒に多度津小学校、多度津幼稚園に世代交流(伝承遊び)の参加した。

○多度津小学校の通学路の危険箇所の把握のために児童会に参加し下校に同行した。



【豊原地区】

地区担当者会：12回

主な活動内容

○福祉保健推進委員研修会への参加

○「花さくあいさつ運動」の展開

「子どもは増えているが交流が少ない」という豊原地区の課題解決のために、通学路の各家庭に花の水やり等をしながら登下校時の子どもと挨拶を交わす「花さくあいさつ運動」を展開した。

豊原地区の企業や個人宅48カ所にご協力をいただき、自宅前に花を置いて登下校時に挨拶をしてもらった。

地区担当者も午前7時の登校時や午後3時の下校時に協力者と一緒に路上に立ちあいさつ運動を行った。



【四箇地区】

地区担当者会：24回

主な活動内容

○地域調査

四箇地区社協の役員との話し合いの中で、コロナ禍で生活が一変し、新たな困りごとがあるのではないかとという声上がり、現状の把握のため、2自治会代表者の協力を得て困りごとアンケートを実施した。

○地区の社会資源の活用

四箇地区で活動している団体と四箇地区社協の役員との顔合わせをした。

○福祉教育の開催

認知症キッズサポーターである四箇校区四つ葉クラブの6年生の協力を得て紙芝居を作成し、四箇校区放課後児童クラブ2年・3年生を対象に認知症キッズサポーター養成講座を開催した。



【白方・高見・佐柳地区】

地区担当者会：11回

主な活動内容

○地域の行事への参加

白方地区で開催されたイベントや地域サロン活動、海岸寺清掃ボランティア等に参加し地域住民との交流を深めることに努めた。

○活動の中で発見した地域資源を集約した白方マップの作成

○白方幼稚園の閉園に伴う除草作業

3月に行われた卒園式や閉園式に向けての環境整備を行った。

○福祉保健推進員研修会への参加



イ 各地区の活動報告会の開催

各地区リーダー・副リーダーが会して、地区担当者会のこれまでの活動状況について発表した。

(2) 社協の「見える化」

ア 社協キャラクター「たどっくちゃん」を活用した社協活動の紹介

多度津町社会福祉協議会に親しみを持ってもらうために、オリジナルキャラクター「たどっくちゃん」を広報紙やチラシに使用するとともに、オリジナルグッズ(バック、缶バッチ、クリアファイル)を社協会員等に配付した。

また、社協職員の活動を住民に広く知ってもらうために、全職員にオリジナルキャラクター「たどっくちゃん」ジャンパー「社協がゆく」ポロシャツの着用を促し、社協職員のアピールを行った。

イ 企業とのコラボレーション

○ イオン黄色いレシートキャンペーンへの登録

多度津町社会福祉協議会の認知度向上のため、イオン系列会社が行っている「イオン黄色いレシートキャンペーン」に継続的に登録した。

還元された商品券は、地区担当者会で地域のために活動する際に使用する文房具等を購入した。

(3) SNSを活用した情報発信

Facebook、Instagramを開設し、日ごろの活動を情報発信した。

Facebook



Instagram



TASYAKYO.8581



5 住民との協同

(1) 各社会福祉関係団体等との連携

ア 民生委員・児童委員協議会

定例会への参加 7回

イ 香川県共同募金会

開催日	研修内容
5/14	令和3年度テーマ募金実施に向けた意見交換・研修会
8/6	共募従事者研修会
2/17	共募事務局長会議

ウ 日本赤十字社

開催日	研修内容
4/30	日本赤十字社香川県支部中讃地区会費募集事務打合せ
2/25	日本赤十字社香川県支部地区分区担当者会議

(2) 地区社協との連携及び活動推進

例年出席している総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために書面決議となったが、地区担当職員が地域に出向いて各地区社協と交流を深め、連携の強化と関係づくりに努めた。

ア ふれあい・いきいきサロン活動推進への支援

地域の方々が、いきいきと元気に暮らせることを目的にボランティアと協働運営している活動に、社協職員等を派遣して活動の充実に努めた。

○ 多度津地区社協いきいきふれあいサロン（実施場所：町総合福祉センター）

開催日	内容	講師	参加者数
4/19	健康づくり体操	森 明美	22
7/5	元気体操	少林寺	19
9/6	歌って笑ってリラックス	三崎 めぐみ	中止

1/24	包括元気塾	包括職員	中止
2/21	ゲーム	桜サポーター会	中止
3/7	認知症予防キャラバン	県職員	中止

延べ参加者数：41名 9、1～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### (3) 福祉保健推進員の社協事業への協力と活動の充実

「誰もが明るく幸せに暮らせる町づくり」を推進している福祉保健推進員と連携を持ち、福祉活動の推進を図った。総会は書面決議となったが、研修会に地区担当職員が出席して顔の見える関係づくりに努めた。(町・保健センターと共催)

地区	開催日	場 所
豊原地区福祉保健推進員研修会	11/4	豊原農村婦人の家
白方地区福祉保健推進員研修会	11/17	白方公民館
多度津町福祉保健推進委員役員会	12/20	町民健康センター
多度津町福祉保健推進委員役員会	3/23	町民健康センター

### (4) 地域福祉活動計画の推進

地域福祉活動計画で各地区で出された課題について、地区担当者会において活動した。

## 6 ひきこもり支援体制の構築

ひきこもりサポーター養成研修を受講しサポーターとして登録している職員3名が、研修会に参加したり関係機関との情報交換を行い、連携体制の構築と情報共有を図った。

### (1) 町内外ひきこもり機関との連携

多度津町やひきこもり支援関係機関との情報交換を行い、つながりを強化した。

### (2) 各種研修への参加

研修内容	実施回数
ひきこもりサポーターフォローアップ研修	4回
ひきこもり支援者研修会	4回
多度津町ひきこもりサポート会議	2回

### (3) 支援状況

本人及び家族からの相談対応を行った。複合的な問題を抱えている世帯に寄り添い、関係機関との連携を図りながら電話連絡や訪問による個別支援、家族支援を行った。

相談件数：2件

支援件数：23件

## 7 寄附者の意向を反映した活動

(1) 学校用品リユース事業（自主財源を活用した多度津町社会福祉協議会独自事業）の運用  
子どもの進学準備や制服等の買換えが困難だという声を受け、子どものために使用してほしいと使用目的を指定された寄附金と社協会費を活用して、独自の「学校用品リユース事業」を令和3年1月から運用し事業周知と利用促進を行った。

○寄附物品：約940点      ○貸出数：利用者延べ59名

(2) 事業を広く周知するための広報啓発活動

「利用したいがどこに行けばいいのかわからない。」という声を受け、入学準備や進級準備で学用品が必要となる時期に学校用品展示イベントを開催した。

イベント開催については、学校等を通じて町内の全児童等にチラシを配付し周知した。

展示会イベント期間の来訪者は多くはなかったものの、問い合わせや後日利用者が訪れており、利用者の増加につながった。

### ○展示会イベント

開催日	利用人数
11月24.25.26日	8名
3月11.14日	6名

### (3) 物品寄附の受入れ

#### ○回収ボックスの設置

提供者から社会福祉協議会まで持っていくのが大変であるとの声を受け、放課後児童クラブ、四つ葉クラブの7カ所に回収ボックスを設置した。

#### ○PTA関係者からの協力

イベントチラシ等で本事業を知ったPTA役員が、独自に学校用品を回収して提供してくれた。

## 8 福祉教育の推進

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催している中学生による施設体験学習（ワークキャンプ）は中止したが、社会福祉現場実習の実習生の受入と地区担当者会による福祉教育を行った。

### (1) 社会福祉士「社会福祉現場実習」実習生の受入れ

社会福祉士を目指す学生の「社会福祉現場実習」を行った。

○実施期間：令和3年7月5日～令和3年8月10日

○実習人数：2名

### (2) 地区担当者会による福祉教育の実施

#### ア 認知症サポーターキッズ養成講座

##### (ア) 多度津校区四つ葉クラブ

○開催日：令和3年8月5日

○開催場所：多度津町福祉センター

○参加者：多度津校区四つ葉クラブ児童 27名

##### (イ) 四箇地区放課後児童クラブ

○開催日：令和4年1月7日

○開催場所：四箇校区放課後児童クラブ

○参加者：四箇校区放課後児童クラブ児童 20名

#### イ シニア疑似体験学習

##### (ア) 多度津地区児童館、多度津校区四つ葉クラブ

○開催日：令和4年3月28日

○開催場所：多度津小学校体育館

○参加者：多度津校区四つ葉クラブ・多度津校区放課後児童クラブ児童 35名



## 9 社会福祉大会の開催及び参加

### (1) 第52回 多度津町社会福祉大会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記念講演を開催して多くの方を招集することはできなかったが、規模を縮小して福祉大会を開催し、多年にわたり社会福祉の向上に貢献された方々を表彰した。

○開催日：令和3年11月19日（金）

○開催場所：多度津町民健康センター2階 多目的ホール

○表彰：個人表彰 16名、団体表彰 1団体、感謝状 1名

多度津町「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクール 4名

### (2) 香川県社会福祉大会への参加

○開催日：令和3年10月19日（火）

○開催場所：サンポートホール高松 大ホール

○表彰：個人表彰2名（多度津町社協からの推薦）

## 10 その他の社会福祉事業

### (1) 老人安全つえの交付

民生委員・児童委員の協力を得て歩行が困難な方へ安全つえを交付した。

交付件数： 6 件

### (2) 福祉器具等貸出事業

障害者や高齢者等の方の身体的な負担軽減を図るため、福祉器具を無償貸出した。

車椅子(更新を含む)	福祉車輛
82 件	21 件

### (3) マイクロバス車輛等貸出事業

町内の福祉に関係する組織・団体に、各種活動を促進・充実できるように貸出しているが、令和3年度は利用がなかった。

マイクロバス：0 件      ワゴン車：0 件

## 2. 生活福祉資金受託事業 《県社協委託事業》

低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的として貸付制度を行った。また、資金の貸付けによる経済的な援助にあわせて、資金を借受けた世帯の相談支援を行った。

令和2年3月25日から実施している、新型コロナウイルスの影響による生活福祉資金貸付制度の特例緊急小口資金及び特例総合支援資金（生活支援費）について、件数は減少傾向にあるものの依然として申請は続いており、継続して特例貸付けを行った。

### 【生活福祉資金の相談及び貸付状況】

No	資金の種類		相談件数	申請件数	決定件数
1	総合支援資金	生活支援費	0	0	0
2		住宅入居費	0	0	0
3		一時生活再建費	0	0	0
4	福祉資金	福祉費	0	0	0
5		緊急小口資金	12	4	4
6		緊急小口資金(コロナ関係)	118	116	109
7		総合支援資金(コロナ関係)	189	187	177
8	教育支援資金	教育支援費	4	1	1
9		就学支度費	0	0	0
10	不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	0	0	0
11	臨時特例つなぎ資金	臨時特例つなぎ資金	0	0	0
合 計			323	308	291

## 3. 高齢者等相談受託事業 《町委託事業》

高齢者等が抱えるさまざまな問題に対し、弁護士が相談に応じ適切な助言を行う相談会を毎月行った。

- 【実施状況】
- ・相談日時：毎月第3木曜日 10時30分～12時
  - ・取扱件数：23件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ相談者数
相談者数	2	1	3	2	0	2	3	1	3	4	1	1	23

## 4. 募金事業（日本赤十字募金、赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金事業）

### 1 共同募金配分金事業

- (1) 多度津町社会福祉大会の開催
- (2) 福祉教育の推進
- (3) 広報紙「社協だより」の発行による効果的な啓発活動の推進  
広報誌の発行（年4回）

### 2 各種募金事業

種 別	実施期間	1世帯当り目標額	目標額	達成額	達成率
日本赤十字社社資	令和3年 6月1日～6月30日	500円	3,099,000円	2,598,950円	83.9%
赤い羽根共同募金	令和3年 10月1日～10月31日	900円	5,265,000円	4,786,433円	90.9%
歳末たすけあい募金	令和3年 12月1日～12月31日	300円	1,700,000円	1,534,200円	90.2%

### 3 赤い羽根共同募金募集活動

#### (1) 街頭募金活動

実施日	令和3年10月1日
実施場所	ザ・ビッグ多度津店店頭
参加者	民生委員児童委員・社協職員
募金額	8,222円

今年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため、児童は参加せず、民生委員・児童委員5名の協力を得て、感染対策をして実施した。

#### (2) 「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクール

次世代を担う多度津町の子供たちに、赤い羽根募金箱の制作を通じて、共同募金運動に関心を持ち、理解を深めてもらうとともに、子供たちの創造力を育てる機会を提供することを目的に、香川県共同募金会主催のコンクールに応募した多度津町内の小学生の作品のうちから、県共同募金会の入賞作品を除いた作品について審査をおこなった。表彰審査委員会にて審査した結果、4名の児童の作品が入賞し、11月19日開催の多度津町社会福祉大会にて表彰した。

#### (3) 募金箱への協力

各校区放課後児童クラブと四つ葉クラブに、赤い羽根についての啓発チラシを配布し、募金活動への協力を呼びかけ、10月の一か月間に募金箱を設置し、募金運動を実施した。また、町民健康センター 湯楽里内でも募金箱を設置し、募金への協力を呼びかけた。

〈募金額〉 各放課後児童クラブ・四つ葉クラブ募金箱・・・5,836円  
湯楽里内 募金箱・・・3,667円

### 4 広報紙の発行

広報紙「社協だより」の発行

- ・Vol. 75 令和3年7月21日発行
- ・Vol. 76 令和3年10月8日発行
- ・Vol. 77 令和3年12月24日発行
- ・Vol. 78 令和4年3月11日発行



## 5. 老人健康施設運営受託事業 《町委託事業》

60歳以上の町民の方が仲間との交流を図り入浴や娯楽を通じて、より健康で生きがいを持った生活をおくるための憩いの場となるよう、老人健康施設運営を行った。

各種行事を計画したり、血圧測定などの健康チェックを実施したりすることで、利用者の健康づくり増進に努めた。

### 1 老人健康施設(湯楽里)利用状況

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数		21	18	22	19	21	20	21	20	20	19	17	22	240	
利用者数	男	当日券	25	38	14	13	15	6	8	16	14	19	18	21	207
		回数券	159	292	147	126	125	133	172	174	177	171	168	172	2,016
	女	当日券	11	17	10	9	1	0	8	6	6	6	0	1	75
		回数券	367	670	399	335	271	266	385	438	421	348	234	299	4,433
合計		562	1017	570	483	412	405	573	634	618	544	420	493	6,731	
バス利用者数		328	613	361	306	330	322	322	372	352	339	272	333	4,250	
1日平均人数		27	25	26	24	20	20	27	32	31	29	23	22	26	

### 2 施設内行事の拡充

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
買い物ツアー	4	3	5	4	1	3	4	3	4	4	3	5	43
ボディコンディショニング教室	2	1	2	1			1	2	1				10
健康運動教室	1	1	1	1			1	1	1	1			8
脳と体を元気にする体操教室	2	2	2	2			2	2	2	1		1	16
いきいき健康体操	1	1	1	1			1	1	1	1			8
体いきいき健康体操	2	2	2	2	1		2	2	2	1			16
和紙ちぎり絵	1	1	1	1			1	1	1	1			8
カレンダー作り	1	1	1	1			1	1	1	1			8
みんなで楽しく歌おう	2	2	2	2	1		2	2	2	1		1	17
フットセラピー	1	1	1	1			1	1				1	7
お話会	1	1	1				1	1					5
チョイキタ体操												1	1

※8/11～9/30、1/21～3/18は新型コロナウイルスの影響のため中止

※チョイキタ体操は3月開始の新行事

### 3 軽食事業における利用者への対応

利用者の要望を取り入れ、栄養バランスを考えたメニュー作りに取り組んだ。

また、食中毒防止のため定期的に検便等を実施し衛生管理に配慮した。(単位：個)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
うどん	36	30	66	59	24		73	94	60	31		43	516
定食	457	371	434	374	117		419	400	427	256		0	3,255
カレー	6	2	13	1	4		16	23	13	5		10	93
コーヒー	232	171	202	174	27		141	168	166	98		43	1,422
お寿司	102	92	94	88	27		93	109	126	60		15	806
その他	46	58	118	90	27		136	99	71	82		312	1,039
合計	879	724	927	786	226		878	893	863	532		423	7,131

※8月11日～9月30日 新型コロナウイルス感染症に対する香川対処方針の「緊急事態対策期」発令のため軽食中止

※1月21日～3月18日 新型コロナウイルス感染症に対する「まん延防止等重点措置」発令のため軽食中止

### 4 敬老週間記念行事

例年開催している敬老週間記念行事は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 6. 介護予防拠点施設指定管理運営事業 《町指定管理》

高齢者をはじめとする地域住民の自立した日常生活の助長、介護予防及び健康保持・増進等を図るため介護予防拠点施設（四箇地区いきがい健康館）の適正管理に努めた。

### 1 利用者数

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
利用者数	24	12	14	22	5	休館	23	17	15	8	休館	0	140

8/11～9/30、1/21～3/20 は新型コロナウイルスの影響のため休館

### 2 利用促進事業

- ・講 座：いきいき健康体操
- ・講 師：青木 美穂
- ・実施回数：8回

(単位：名)

	4/1	5/6	6/3	7/1	8月	9月	10/7	11/4	12/2	1/6	2月	3月	延べ参加者数
参加者数	5	4	4	4	中止	4	4	5	4	中止			34

8/11～9/30、1/21～3/20 は新型コロナウイルスの影響のため中止

## 7. 移動支援事業

移動に困難がある方に対して、円滑に外出することができるように、そして地域で自立した日常生活を営めるようヘルパーを派遣して、散歩・買い物・余暇活動（カラオケ）等の支援を行った。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
利用者数	7	5	5	4	4	6	6	6	5	6	3	5	62

## 8. 障害福祉居宅介護事業

介護が必要な障害者の自宅へ訪問して、自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、入浴・排泄・食事等の介助、また病院へ行く際の介助として通院等介助の支援を行った。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
利用者数	11	12	9	11	10	12	11	10	10	10	10	10	126

## 9. 重度訪問介護事業

障害支援区分が4以上である重度肢体不自由者（人工呼吸器による呼吸管理を行っている方など）を対象に、排泄・食事の介護・パソコン操作支援等の介護を総合的に行った。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
利用者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13

## 10. 同行援護事業

重度の視覚障害を持つ障害者が外出する際にヘルパーが同行し、買い物・食事の介護等を適切かつ効果的に行った。また、移動を支援するだけでなく、病院への通院時には必要な情報を提供する支援を行った。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
利用者数	2	2	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	17

## 11. 訪問介護及び介護予防・生活支援サービス事業

要支援・要介護状態になっても、住み慣れた自宅で自立した生活が営めるように、ケアプランに沿った身体介護と生活援助サービスを提供した。また、サービス提供により心身機能の維持向上等を図り、身体的・精神的負担の軽減に努めた。

全介護職員のサービスの質を向上させるため「感染症対策」、「認知症」、「緊急時の対応」等の研修の充実を図った。さらに、管理者及びサービス提供責任者である常勤職員については職員自身の資質向上のために毎月1回程度、「ヒヤリハット事例」、「困難ケース事例」等について自主的に勉強会を開催した。

(単位：名)

区分		月												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訪問型	事業対象者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	要支援1	14	15	15	13	13	13	12	12	12	13	13	13	158
	要支援2	18	17	15	18	18	19	19	19	19	16	18	17	213
	計	32	32	31	31	31	32	31	31	31	29	31	30	372
訪問介護	要介護1	15	15	14	14	14	14	13	13	12	12	12	12	160
	要介護2	10	10	11	13	14	11	11	12	13	12	10	10	137
	要介護3	7	7	8	7	7	6	6	7	5	3	4	4	71
	要介護4	3	3	3	3	4	3	3	5	5	4	4	3	43
	要介護5	4	4	4	4	4	5	4	3	3	4	4	5	48
	計	39	39	40	41	43	39	37	40	38	35	34	34	459
合計		71	71	71	72	74	71	68	71	69	64	65	64	831

## 12. 日常生活自立支援受託事業 《県社協委託事業》

認知症高齢者・障害者など判断能力が不十分な方々を対象に、地域で安心して自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する手続きの代行や助言、日常的金銭管理などの援助を行うとともに、利用者から預かっている預貯金通帳については、保管場所や残高等を毎月確認し、不祥事案防止に努めた。

関係機関と連携を図ることで、利用者の判断能力が低下した際には、法人後見事業へスムーズに移行できる途切れない支援を行った。

昨年より利用者が2名増加しており、内訳は認知症高齢者11名、知的障害者5名、精神障害者11名合計27名である。今年度は精神障害者についての相談が多かった。

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、訪問での支援を継続している。

【日常的金銭管理サービス及び書類等の預かりサービス利用状況】 (単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	25	27	28	27	28	26	27	27	27	28	28	27	325
相談援助件数	49	62	71	63	83	68	83	83	85	78	78	65	868

- ・専門員 2名
- ・生活支援員 4名

## 13. 生計困難者に対する相談支援事業

既存の制度では対応できず、「生活のしづらさ」を抱え支援を必要とする方を支援し、トータルで支える仕組みづくりを構築するため、香川県内の社会福祉法人が協働して「香川おもいやりネットワーク事業」を実施し、逼迫した状況にある相談者には経済的援助（現物給付）を行い支援した。

○総合相談・支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援件数	3	0	1	3	3	13	0	1	0	0	1	7	32

(延べ件数)

## ○フードバンク

広報誌でフードバンクに備蓄できる食料品の寄附を募った結果、個人提供者が増え、特に10月以降は米の備蓄が増加し、食料以外にも調味料や洗剤、衛生用品などの提供があった。また、県社協を通じて企業からの防災備蓄の入れ替え品の提供等もあり、必要な方へ十分に提供することができた。

- ・物品提供者（団体含む／延べ人数）：41名
- ・利用者（延べ人数）：26名

## ○おもいやりネットワーク会議

民生委員児童委員、施設、社協等がつながることで「生活のしづらさ」を抱え支援を必要としている方たちの相談や、地域の課題を解決する仕組みづくりについて話し合う会議を開催した。内容は、高齢者世帯や認知症の方の増加に伴い、以前より地域課題の1つとして上がっている「キーパーソンの居ない人」を取り巻く問題についてとりあげ、3月の会議では事前調査をもとに具体的な個別課題について話し合った。

- ・開催日：令和4年3月30日（火） 13時30分～15時
- ・場所： 町民健康センター2階 多目的ホール
- ・内容： 「キーパーソンの居ない人を地域で受け止めるために必要なこと」
- ・参加者数：22名

## 14. 放課後児童クラブ指定管理運営事業《町指定管理》

学校や家庭との連携を図りながら、健全な遊びを通じて健康増進や情操を豊かにするなど、児童福祉の向上と施設管理運営を行った。

### 1 開館状況と利用数

#### (1) 平日及び第4土曜日の利用状況（施設利用実人数）

（単位：名）

地区		月												1ヶ月平均 実人数	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
多 度 津	童 放 課 後 児 童 ク ラ ブ	小1	18	16	17	21	20	17	17	17	18	19	16	18	18
		小2	15	14	14	17	17	13	14	14	15	14	12	12	14
		小3	15	11	11	16	16	11	11	11	12	14	12	15	13
	ク 四 ラ っ 葉	小4	9	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
		小5	15	10	14	14	14	14	14	14	13	13	13	12	13
		小6	6	4	6	6	6	6	5	4	3	3	3	3	5
	計	78	62	71	83	82	70	70	69	70	72	65	69	72	
豊 原	童 放 課 後 児 童 ク ラ ブ	小1	27	28	28	35	34	28	26	27	29	29	27	27	29
		小2	14	13	12	20	18	11	11	11	14	14	10	14	14
		小3	20	14	19	20	21	19	18	18	18	17	17	18	18
	ク 四 ラ っ 葉	小4	17	11	15	14	18	14	14	15	16	15	15	17	15
		小5	21	10	19	18	17	14	14	16	17	16	16	17	16
		小6	6	2	5	5	5	5	5	5	4	4	5	4	5
	計	105	78	98	112	113	91	88	92	98	95	90	97	96	
四 箇	童 放 課 後 児 童 ク ラ ブ	小1	25	25	25	25	23	22	22	22	23	23	24	24	24
		小2	24	24	24	23	22	23	23	23	23	21	21	21	23
		小3	16	15	15	17	16	15	15	12	14	14	11	13	14
	ク 四 ラ っ 葉	小4	21	7	15	16	15	15	14	14	13	13	13	13	14
		小5	6	5	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
		小6	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	92	76	87	89	84	82	81	78	80	78	76	78	82	
白 方	放 課 後 児 童 ク ラ ブ	小1	5	5	5	6	6	5	5	5	6	6	5	6	5
		小2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		小3	10	10	9	10	8	9	10	10	10	10	10	9	10
		小4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
		小5	2	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	1
		小6	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	計	24	23	22	25	22	22	22	22	23	22	21	21	22	
合 計	小1	75	74	75	87	83	72	70	71	76	77	72	75	76	
	小2	54	52	51	61	58	48	49	49	53	50	44	48	51	
	小3	61	50	54	63	61	54	54	51	54	55	50	55	55	
	小4	52	30	44	44	47	43	42	43	43	42	42	44	43	
	小5	44	26	41	41	39	36	36	38	38	36	36	36	37	
	小6	13	7	13	13	13	12	10	9	7	7	8	7	10	
	計	299	239	278	309	301	265	261	261	271	267	252	265	272	

(2) 第4土曜日の開館

7月、8月を除く毎月第4土曜日を開館するようにした。

(3) 小学校休業日の開館

小学校の長期休業中並びに振替休日については、朝から開館し児童の受け入れを行った。

2 放課後児童クラブ・四つ葉クラブにおける広報活動

(1) 情報誌の発行

「ふれんどだより」発行 (年3回発行)

(2) ホームページ、社協だより活用による放課後児童クラブ・四つ葉クラブの活動の紹介

3 放課後児童クラブ行事の計画的な実施

開催月	行事名	実施館	開催月	行事名	実施館
4月	新入生歓迎会	多度津・四箇・多度津四つ葉・豊原四つ葉・四箇四つ葉	10月	お誕生日会	多度津
	お誕生日会	多度津		工作教室	多度津・白方・多度津四つ葉・豊原四つ葉
5月	お誕生日会	多度津		チョイキタ体操	多度津
	植木鉢の色付け	豊原		ハッピーハロウィン	豊原・白方・多度津四つ葉・四箇四つ葉
6月	お誕生日会	多度津	11月	工作教室	多度津・豊原
	七夕短冊作成	豊原・白方・多度津四つ葉・四箇四つ葉		お誕生日会	多度津
7月	工作教室	多度津	12月	お誕生日会	多度津
	おたのしみ会	豊原四つ葉		クリスマス会	全クラブ
	七夕まつり	四箇・白方		お楽しみ会	四箇
	水遊び	豊原		大掃除	全クラブ
	植木鉢に花苗の植付	豊原	1月	お楽しみ会	四箇・四箇四つ葉
	誕生会	多度津		認知症キッズサポーター養成講座	四箇
8月	工作教室	多度津・四箇・白方・多度津四つ葉・豊原四つ葉・四箇四つ葉	1月	お正月遊び	豊原四つ葉
	認知症キッズサポーター養成講座	多度津		2月	お誕生日会
	手芸教室	四箇・四箇四つ葉	節分豆まき		豊原・四箇四つ葉
	グループ遊び	四箇・四箇四つ葉	バレンタインデー		豊原
	縁日ごっこ	豊原	3月		お楽しみ会
	パン食い競争	豊原		遊びの宅急便	豊原・四箇四つ葉
	お楽しみ会	多度津・豊原・白方・多度津四つ葉・四箇四つ葉		お別れ会	多度津・四箇・白方・多度津四つ葉・豊原四つ葉・四箇四つ葉
	バルーンアート	豊原四つ葉		福祉体験学習	多度津・多度津四つ葉
9月	ゲーム大会	豊原・四箇			
	お誕生日会	多度津			
	中秋の名月の会	豊原			

4 避難訓練の実施

毎月、火災を想定した避難訓練と消火訓練を実施した。

5 新型コロナウイルス感染症対策

- 館内の換気と消毒の徹底
- 児童受け入れ時の体調聞き取りと、児童及び職員の体温測定
- マスク着用、手洗い、うがい、手指消毒の徹底
- 密集を少なくするために小学校の運動場等を借りあげて屋外で遊ぶ時間を確保
- 館内では、密接しないよう出来る限り間隔をあけて過ごさせるなどの感染防止対策を講じた。

6 作業療法士による放課後児童クラブ巡回相談等支援事業

作業療法士が定期的に放課後児童クラブを巡回し、子どもたちの普段の活動を観察しながら、子どもたちにとってより過ごしやすい放課後児童クラブとなるよう、支援員の関わり方や環境整備等について助言を行う事業であり、令和2年7月より香川県作業療法士会の会員が巡回し、毎月1~2回4地区放課後児童クラブを訪問して支援指導した。

15. いこいの家指定管理運営事業 《町委託事業》

高齢者や地域住民の教養・レクリエーション等の場として、「高見いこいの家」「佐柳いこいの家」の適正管理を行った。(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
高見いこいの家	39	22	32	19	26	21	25	24	10	14	14	22	268
佐柳いこいの家	2	20	0	0	0	13	0	0	0	0	0	20	55
合計	41	42	32	19	26	34	25	24	10	14	14	42	323

16. 訪問入浴介護事業

看護職員1名、介護職員2名が訪問入浴車で自宅に訪問し、入浴が困難な方に対し、身体の洗身・清潔の保持を行い、心身機能の維持向上に努めた。また、新たな介護職員に対しては、サービス提供責任者からの実技指導の徹底を図った。(単位：名)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
利用者数	要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	要介護3	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2	10
	要介護4	2	2	2	3	3	3	3	2	3	4	4	3	34
	要介護5	6	5	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	50
合計		8	7	7	7	8	8	8	7	8	9	9	9	95

17. 居宅介護支援事業

利用者の意思に基づいたケアマネジメントを行い、住み慣れた居宅において日常生活を最適に営むため、必要なサービスが適切に利用できるように支援を行った。月に1回以上、居宅へ訪問して、サービス実施状況の把握や評価・見直し改善等を行った。

1 居宅介護支援事業

(単位：名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数
支援者数	要介護1	45	44	41	44	46	46	47	48	45	44	45	48	543
	要介護2	43	41	42	41	43	44	41	44	46	44	43	41	513
	要介護3	15	13	13	14	13	13	12	13	14	12	11	11	154
	要介護4	11	11	11	11	11	10	10	9	9	10	10	11	124
	要介護5	9	11	9	10	10	10	9	10	9	9	9	9	114
合計		123	120	116	120	123	123	119	124	123	119	118	120	1,448

## 2 町住宅改修支援事業

介護保険住宅改修理由書の作成を行った。

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
住宅改修 支援件数	居宅	0	1	0	1	1	1	1	5	2	0	0	0	12
	包括	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2

## 3 離島介護サービス提供促進事業

離島での安定的な介護サービス提供体制の確保を図るために航路費に相当する額の助成を受け、ケアマネジャー及び介護員が赴き、訪問介護サービス等を提供した。

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護サービスステーション (訪問介護等)		5	6	6	5	5	9	5	6	6	4	5	6	68
地域包括支援センター (介護予防支援)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 18. おもいやり家事支援受託事業 《町委託事業》

町内の65歳以上の方で、介護認定に該当しない高齢者が対象であり、町が実施する基本チェックリストの該当となった方へ対して、介護員が自宅を訪問して日常生活に関する支援などを行う。令和3年度は実績がなかった。

(単位：名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利 用者数
利用者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 19. おもいやり配食サービス受託事業 《町委託事業》

多度津町おもいやり配食サービス事業実施要綱及び多度津町障害者等配食サービス事業実施要綱に基づき、介護保険制度において要支援1以上の認定を受けている非課税世帯の高齢者並びに重度の心身障害者及び精神障害者等に対し、栄養バランスのとれた食事を定期的に提供するとともに、日常の安否を確認し、自立と生活の質を確保した。また、昼食・夕食用弁当を手渡しにて配達し、声をかけることで利用者の様子・安否確認を行い、いつもと様子が違うなど気になることがあれば、業者から連絡をもらい、担当ケアマネに伝達するなどの対応を実施した。

(単位：名)

月 地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利 用者数
ひとり暮らし 高齢者	476	405	462	430	482	474	496	479	502	487	460	528	5681
高齢者世帯	87	80	92	73	70	86	83	71	69	57	64	106	938
合 計	563	485	554	503	552	560	579	550	571	544	524	634	6619
身体障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神障害者	37	28	26	24	25	31	41	43	40	34	37	38	404
知的障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	37	28	26	24	25	31	41	43	40	34	37	38	404

## 20. おもいやり声かけ・見守り活動受託事業 《町委託事業》

地域全体で高齢者に対する声かけや見守り等の活動を行うことによって、日常的に安否確認し、有事の際は迅速に対応できる体制を確保することにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して、自立した生活を継続できるよう支援した。

週1回の安否確認の電話や訪問による健康相談を実施して孤独感の軽減を図るとともに、希望者には家族に写真をメールして近況を知らせた。

また、声かけ・見守りボランティアが月1回程度、声かけや見守り訪問を行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2、3月はボランティアによる訪問活動は休止とし、社協からの電話連絡や訪問を行った。また、家族が遠方にいる利用者には、連絡回数を増やし、日常的な見守り活動を行った。電話連絡だけでは、実際の利用者の様子がわからないこともあり、定期的な訪問を実施した。また、利用者と電話連絡が取れない等、安否確認で訪問する際、包括支援センターや民生委員とも連携し、家族への連絡や介護保険サービスへのつなぎ等、利用者対応を実施した。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	26	26	26	26	28	29	29	32	32	32	32	32	350
連絡回数	101	93	97	101	99	110	107	124	139	124	110	125	1330
遠方家族への近況連絡	4	4	4	5	6	6	6	6	5	6	6	5	63
ボランティア訪問回数	2	1	1	2	1	1	2	1	2	1			14
社協訪問回数	5	2	5	1	7	3	3	6	5	6	7	8	58

・声かけ・見守りボランティア数 13名

## 21. おもいやり買物支援受託事業 《町委託事業》

近隣に店舗がなかったり、心身機能の衰え等の理由により、買い物が困難な高齢者等の買い物支援を行い、住み慣れた地域社会の中で引き続き生活していくことを支援した。

週1回程度、老人健康施設「湯楽里」から町内ショッピングセンター等へバスで買い物に行き、帰りは自宅近くに送っている。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ数
実施回数	4	3	5	4	1	3	4	3	4	4	3	1	39
利用者数	68	49	86	63	18	57	67	49	60	61	40	14	632

1回あたりの平均利用者数 約16名

## 22. 家族介護者交流受託事業 《町委託事業》

高齢者を在宅介護している家族等を対象に、介護から一時的に解放されて心身のリフレッシュを図るための交流会を令和3年3月18日に直島町にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止措置期間であったことから開催を見送った。

## 23. 生活支援体制整備受託事業《町委託事業》

誰もが住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、地域の互助を高め、住民主体のサービスが活性化されるよう、地域全体で支え合いの体制づくりを推進することを目的とする。町全体の1層協議体と小学校区ごとの2層協議体がある。感染予防に注意しながら1層協議体(町全体)を開催し、各地域の共通課題である「移動の問題」に対して協議を行い、住民主体の支え合いサービス「移動サービス チョイ来た」を発案、10月より56名の登録利用者に対して試験運行を開始した。(サービスの運営支援についてはボランティア養成受託事業で報告)

2層協議体は、12月に多度津地区が協議を再開し「小学生の下校時の見守り」について検討した。



## ○たどつ支え合い笑顔の会（1層協議体）

開催日	内容（移動サービスに関する内容）	参加者数
4/6	アンケート実施／運行休止日と予約方法の決定／事故時の対応／利用登録方法	12
4/19	事故時対応決定／全戸配布用チラシ／ボランティア登録説明会内容	11
5/20	利用料の見直し／チラシ／登録説明会の内容・役割分担	11
6/1	チラシ決定／運行開始日の決定／マニュアル説明会の内容／マニュアル／シフト	10
6/17	マニュアル説明会の内容／マニュアル／定例会の内容、参加者	11
6/29	シフト作成と連絡方法／スタッフの意見の集め方／寄付金／ユニフォーム	12
7/29	利用登録状況／シフト表／利用回数の制限	11
8/27	登録者への郵送物／ユニフォーム／車内の清掃／運転ボランティア養成／出発式	12

## ○2層協議会

・多度津地区（たどつ助け合いの会）の活動

開催日	内容	参加者数
12/8	移動サービスの報告／これまでの振り返り／地区課題について	12
1/6	多度津小学校との意見交換	7

## ○地域包括ケアシステムに関する事業担当者会

参加機関：高齢者保険課、社協（地域包括支援センター、地域福祉課）

開催日	内容	参加者数
4/12	情報共有	8
5/10	情報共有／認知症に関する意識調査について	9
6/7	情報共有／認知症に関する意識調査について	9
8/4	情報共有／認知症に関する意識調査結果について	9
9/6	情報共有／認知症に関する意識調査結果の啓発について	9
10/11	情報共有／認知症に関する意識調査結果の啓発について	9
11/1	情報共有／認知症に関する意識調査結果の啓発について	8
12/7	情報共有／ボランティアポイント制度について／地域課題について	9
1/5	情報共有／キーパーソンに居ない人の支援について	9
2/2	情報共有／キーパーソンの居ない人の対応に関する調査について	8
3/4	情報共有／おもいやりネットワーク会議の打ち合わせ	9

## ○地域ケア会議への参加

地域課題の把握の為、地域ケア（個別）会議に参加した。

開催日	5/12	1/5

## 24. 生活困窮者自立相談支援事業

県内9町社会福祉協議会と香川県社会福祉協議会とで協議体を作り、必須事業である「自立相談支援事業」を香川県から受託した。各町社会福祉協議会に相談支援員・香川県社会福祉協議会に主任相談支援員を配置して事業に取り組んだ。相談数は前年度より1.5倍増加し特に住居確保給付金（離職、廃業、休業等に伴う収入減少により、住居を失うおそれが生じている方々について、要件を満たす場合に一定期間、家賃相当額を自治体から家主へ支給する制度）に関する相談件数が増加したが、給付要件に合致せず申請とならない相談も多かった。また、ハローワークとの連携も増えており、今後も密にしていける必要がある。

### ○相談件数

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	16	14	8	14	14	15	13	16	7	1	7	12	137

内訳（重複あり）  
 新型コロナの影響による貸付相談：97件  
 住居確保給付金申請に関する相談：30件  
 フードバンク等その他の事業につなげた相談：11件

○新規プラン作成件数： 1件（就労支援事業につなげる）

## 25. ボランティア養成受託事業《町委託事業》

地域の中で生活していくうえで直面する生活援助を必要とする方に対して、地域の関係機関の協力のもと援助が行えるようなボランティアの養成を目的とする講座を開催。地域課題の解消に向けて住民主体で創られた「移動サービス チョイ来た」の活動について支援した。また、介護予防の活性化、高齢者等の社会参加のきっかけづくり、施設と地域住民のつながり強化、地域活性などを目的としたボランティアポイント制度を開始した。

### ○地域支え合い運転ボランティア養成講座

- ・開催日時：令和3年12月14日（火） 13時～17時
- ・場 所：町民健康センター2階 多目的ホール
- ・参加人数：15名

### ○「移動サービス チョイ来た」活動支援

- ・役員会

開催日	内容	参加者数
10/21	状況報告／利用者さんからの要望、出ている課題、スタッフからの提案について	13
11/15	状況報告／受付についての課題、運転についての課題、組織体制について	11
12/2	状況報告／受付についての課題、運転についての課題、利用料について	10
12/16	状況報告／利用料について、利用対象者について、会則について	10
1/11	状況報告／ボランティア登録説明会について	10
2/3	状況報告／受付ボランティア説明会について／新規利用者の登録について	9
3/24	状況報告／新規利用者の登録について	9

2月末現在、運転ボランティア16名 受付ボランティア42名で活動中。運行は週2回1日4便で、稼働率は84%。利用率に関しては38%で、「お守り」として登録している未利用の方も半数近くいる。

### ○ボランティアポイント制度

対象の活動を行った時間でポイントを発行。協力店（町内の高齢者、福祉関連店5か所）にて使用できるチケットとなる。登録者は85名、チケット利用者は46名だった。

## 26. 地域包括支援センター受託事業 《町委託事業》

包括的支援事業、介護予防事業等により、要介護状態または要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態になった場合においても可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるように支援に努めた。

### 1 介護予防・日常生活支援総合事業

#### (1) 介護予防普及啓発事業

心豊かに生きがいのある生活を送ることができることを目的に、65歳以上を対象として、運動による体力の向上や地域交流の促進、介護予防の知識の普及、地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援に努めた。

##### 【すまいるライフ教室】

- ・ 講師：杉浦 ひろみ（健康運動指導士）
- ・ 実施場所：町総合福祉センター
- ・ 実施回数：34回

開催日	4/6	4/13	4/20	4/27	5/11	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15
参加者数	18	19	19	18	16	中止				
開催日	6/22	6/29	7/6	7/13	7/20	7/27	8/3	8/17	8/24	8/31
参加者数	18	18	12	13	13	10	15	中止		
開催日	9/7	9/14	9/21	9/28	10/5	10/12	10/19	10/26	11/9	11/16
参加者数	中止	15	14	15	20	14	13	13	16	13
開催日	11/30	12/7	12/14	12/21	1/11	1/18	1/25	2/1	2/8	2/15
参加者数	16	20	17	11	12	15	中止			8
開催日	2/22	3/1	3/8	3/15	3/22	3/29				
参加者数	8	8	8	5	5	5				

延べ参加者数：460名 5/18～6/15, 8/17～9/7, R4. 1/25～2/8 は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

##### 【さくら倶楽部 認知症予防教室】

- ・ 講師：道久 仁美（シナプソロジーアドバンスインストラクター）
- ・ 実施場所：町総合福祉センター
- ・ 実施回数：24回

《1 コース》5/17～6/14 は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

開催日	4/19	4/26	5/10	6/21	6/28	7/5
参加者数	17	15	12	15	15	13
開催日	7/12	7/19	7/26	8/2	9/13	9/27
参加者数	15	11	15	16	12	14

延べ参加者数：170名

《2 コース》新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9/27～の予定だったが、10/4～開始

開催日	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8
参加者数	11	10	13	11	12	13
開催日	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20
参加者数	9	10	13	13	13	14

延べ参加者数：142名

【わくわく教室】

- ・講師：杉浦 ひろみ他（ボディケアプランニング）
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：13回

開催日	5/7	5/21	6/4	6/18	7/2	7/16	7/30	8/6
参加者数	19	中止			28	24	21	24
開催日	8/20	9/3	9/17	10/1	10/15	11/5	11/19	12/3
参加者数	中止			29	24	30	28	27
開催日	12/17	1/7	1/21	2/4	2/18	3/4	3/18	
参加者数	25	28	中止				28	

延べ参加者数：335名

5/21～6/18、8/20～9/17、R4. 1/21～3/4 は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【じっくり教室】

- ・講師：杉浦 ひろみ他（ボディケアプランニング）
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：13回

開催日	5/7	5/21	6/4	6/18	7/2	7/16	7/30	8/6
参加者数	27	中止			27	29	21	22
開催日	8/20	9/3	9/17	10/1	10/15	11/5	11/19	12/3
参加者数	中止			27	27	28	28	24
開催日	12/17	1/7	1/21	2/4	2/18	3/4	3/18	
参加者数	28	26	中止				28	

延べ参加者数：342名 5/21～6/18、8/20～9/17、R4. 1/21～3/4 は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【はつらつ教室】

- ・講師：杉浦 ひろみ他（ボディケアプランニング）
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：12回

開催日	7/2	7/16	7/30	8/6	8/20	9/3	9/17	10/1
参加者数	13	10	10	9	中止			12
開催日	10/15	11/5	11/19	12/3	12/17	1/7	1/21	2/4
参加者数	11	10	11	11	9	8	中止	
開催日	2/18	3/4	3/18					
参加者数	中止		12					

延べ参加者数：126名

8/20～9/17、R4. 1/21～3/4 は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【コンディショニング①】

- ・講師：杉浦 ひろみ（健康運動指導士）
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：24回

開催日	4/12	4/26	5/10	5/24	6/14	6/28	7/12	7/26
参加者数	17	17	15	12	15	13	19	17
開催日	8/2	8/23	9/13	9/27	10/4	10/25	11/8	11/22
参加者数	22	15	15	16	20	13	18	14
開催日	12/6	12/20	1/17	1/31	2/14	2/28	3/14	3/28
参加者数	17	15	15	10	9	13	11	12

延べ参加者数：360名

【コンディショニング②】

- ・講 師：杉浦 ひろみ（健康運動指導士）
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：20回

開催日	4/9	4/23	5/14	5/28	6/11	6/25	7/9	9/10
参加者数	40	38	30	25	26	24	19	26
開催日	9/24	10/8	10/22	11/12	11/26	12/10	12/24	1/14
参加者数	21	35	32	33	31	30	30	30
開催日	1/28	2/25	3/11	3/25				
参加者数	26	19	30	29				

延べ参加者数：574名

【さくら倶楽部フォローアップ教室 認知症予防教室】

- ・講 師：道久 仁美（シナプソロジーアドバンスインストラクター）
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：14回

開催日	4/15	5/6	5/20	6/3	6/17	7/1	7/15	8/5
参加者数	14	13	中止			13	15	12
開催日	8/19	9/2	9/16	10/7	10/21	11/4	11/18	12/2
参加者数	中止			20	22	21	20	17
開催日	12/16	1/6	1/20	2/3	2/17	3/3	3/17	
参加者数	19	24	22	中止			30	

延べ参加者数：262名

5/20～6/17、8/11～8/31、9/2～9/16、R3.2/3～3/3は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【いきいきサロン】

- ・実施場所：青木団地（青木団地公民館）
- ・実施回数：0回

開催日	内 容	講 師	参加者数
6/4	健康づくり体操	森 明美	中止
7/9	くらしのセミナー：終活	香川県消費生活センター	中止

延べ参加者数：0名

6、7月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【頭スッキリ・体シャッキリ教室】

- ・実施場所：家中・日の出地区（11区公民館）
- ・実施回数：4回

開催日	内 容	講 師	参加者数
4/13	手品	曾根ヤス子 氏	18
5/18	歌って笑ってリラックス	三崎 めぐみ	中止
6/8	おなかの中から健康長寿	ヤクルト	中止
7/13	オカリナ演奏	森口 氏	17
9/14	包括元気塾	包括職員	中止
10/12	健康づくり体操	森 明美	14
11/9	ゲーム	桜サポーター会	15
1/11	ロコモ予防	かがわ総合リハビリテーション 福祉センター	中止
2/8	寝たきりにならない身体づくり	篠丸 達也	中止
3/8	フリートーク		中止

延べ参加者数：64名

5、6、9、1、2、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ・実施場所：東白方本村自治会場
- ・実施回数：6回

開催日	内 容	講 師	参加者数
5/27	おなかの中から健康長寿	ヤクルト	中止
6/24	寝たきりにならない体づくり	篠丸 達也	中止
7/29	おなかの菌学	ヤクルト	9
8/26	おなかの中から健康長寿	ヤクルト	9
9/22	軽体操	三野 久美子	8
10/21	腰痛の予防法と対処法	かがわ総合リハビリテーション 福祉センター	9
11/25	くらしのセミナー：高齢者の医療保険	香川県消費生活センター	9
12/23	歌って笑ってリラックス	三崎 めぐみ	12
1/27	介護技術	SHORINJI KENPO UNITY	中止
2/24	認知症予防キャラバン	県職員	中止
3/24	包括元気塾	包括職員	中止

延べ参加者数：56名

5、6、1～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 【多度津地区婦人会健康学級】

- ・実施場所：多度津地区婦人会（中央公民館）
- ・実施回数：3回

開催日	内 容	講 師	参加者数
5/13	ゲーム	桜サポーター会	中止
6/10	いきいき健康体操	青木 美穂	中止
7/8	防犯について	丸亀警察署	中止
9/9	おなかの中から健康長寿	ヤクルト	中止
10/14	元気体操	少林寺	12
11/10	軽体操	三野久美子	11
12/9	膝痛の予防と対処法	かがわ総合リハビリテーション 福祉センター	18
1/13	フリートーク		中止
2/10	包括元気塾	包括職員	中止
3/10	寝たきりにならないために	篠丸 達也	中止

延べ参加者数：41名

5、6、7、9、1～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 【いきいきふれあいサロン】

- ・実施場所：桜川東団地集会場
- ・実施回数：0回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

開催日	内 容	講 師	参加者数
6/24	包括元気塾	包括職員	中止
2/24	包括元気塾	包括職員	中止

### 【和みの会】

介護予防サポーターが立ち上げた自主運営サロンで月3回定期的開催

- ・実施場所：8区自治会館
- ・実施回数：1回

開催日	内 容	講 師	参加者数
7/29	包括元気塾	包括職員	12
1/27	小物作り・ゲーム	桜サポーター会	中止

延べ参加者数：12名

1月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【その他介護予防普及啓発事業】

開催日	内 容	講 師	会 場	参加者数
5/18	包括元気塾	包括職員	ひだまり	5
6/9	脳トレ	桜サポーター会	天霧団地自治会館	中止

(2) 介護予防普及啓発事業（一般高齢者運動器の機能向上事業）

高齢者が、運動による体力の向上、地域の交流の促進及び介護予防の普及啓発を行うことにより、要介護状態となることを予防するとともに、地域における自発的な介護予防に資する活動を推進し、心豊かに生きがいのある生活を送ることができることを目的とし、各行事を開催した。

【いきいき健康体操】

- ・講 師：青木 美穂
- ・実施場所：老人健康施設「湯楽里」
- ・実施回数：8回

開催日	4/15	5/20	6/17	7/15	8/19	9/16	10/21	11/18	12/16	1/20	2/17	3/17
参加者数	9	7	7	8	中止		8	13	14	9	中止	

延べ参加者数：75名 8月、9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【いきいき健康体操】

- ・講 師：青木 美穂
- ・実施場所：町総合福祉センター
- ・実施回数：8回

開催日	4/21	5/19	6/16	7/21	8/18	9/15	10/20	11/17	12/15	1/19	2/16	3/16
参加者数	14	4	9	11	中止		11	11	10	5	中止	

延べ参加者数：75名 8月、9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【いきいき健康体操】

- ・講 師：青木 美穂
- ・実施場所：四箇地区 いきがい健康館
- ・実施回数：8回

開催日	4/1	5/6	6/3	7/1	8/5	9/2	10/7	11/4	12/2	1/6	2/3	3/3
参加者数	3	2	2	2	中止		2	2	3	2	中止	

延べ参加者数：18名 8月、9月、2月、3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【男の料理教室】

- ・講 師：多度津町健康福祉課 管理栄養士：三井 香那恵、門井 吾子
- ・実施場所：町民健康センター2階 クッキングルーム
- ・実施回数：3回

開催日	10/8	11/12	12/10	1/14	2/10	3/11
参加者数	中止	10	9	10	中止	

延べ参加者数：29名 10/8、2/10、3/11 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【いきいきシニアの応援講座】

○体いきいき健康体操

- ・講師：メディフィットプラス
- ・実施場所：老人健康施設「湯楽里」
- ・実施回数：16回

開催日	4/2	4/16	5/7	5/21	6/4	6/18	7/2	7/16
参加者数	13	13	13	14	14	13	15	13
開催日	8/6	8/20	9/3	9/17	10/1	10/15	11/5	11/19
参加者数	14	中止			13	12	13	13
開催日	12/3	12/17	1/7	1/21	2/4	2/18	3/4	3/18
参加者数	9	11	10	中止				

延べ参加者数：203名

8月後半～9月、1月後半～3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

○脳と体を元気にする体操

- ・講師：中村 淳子（高齢者体操初級指導員）
- ・実施場所：老人健康施設「湯楽里」
- ・実施回数：15回

開催日	4/8	4/22	5/13	5/27	6/10	6/24	7/8	7/29
参加者数	19	16	13	14	16	16	中止	20
開催日	8/12	8/26	9/2	9/30	10/14	10/28	11/11	11/25
参加者数	中止				20	25	25	26
開催日	12/9	12/23	1/13	1/27	2/10	2/24	3/10	3/24
参加者数	26	25	24	中止				14

延べ参加者数：299名

7月8日は警報発令のため中止

8月～9月、1月後半～3月前半は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

○ボディ・コンディショニング教室

- ・講師：杉浦 ひろみ（健康運動指導士）
- ・実施場所：老人健康施設「湯楽里」
- ・実施回数：10回

開催日	4/5	4/19	5/31	6/7	6/21	7/5	8/16	8/30	9/6
参加者数	27	22	26	31	30	31	中止		
開催日	10/11	11/15	11/29	12/13	1/24	2/7	2/21	3/7	
参加者数	30	28	29	33	中止				

延べ参加者数：287名

8月～9月、1月～3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



(3) 地域介護予防活動支援事業等

【輝楽めき人生講座(介護予防サポーター養成講座)】

介護予防に関するボランティア等の人材養成のための研修を実施し、現在の活動紹介等を行うことで育成支援を支援した。

開催日	内 容	講 師	出席者数
11/2	オリエンテーション	包括職員	6
	地域包括支援センターを知ろう		
	認知症の理解と関わり ～私にもできること～		
11/5	意外と知らない介護保険	町高齢者保険課	6
	50歳から始める人生改革	コンディショニングトレーナー 杉浦 ひろみ	
11/9	今日からあなたもマジシャン (入門編)	藤田 嘉之	4
	今日からできる健口生活 ～オーラルフレイルってなに?～	歯科衛生士 青木 まゆみ	
11/12	自分らしい明日のために ～成年後見制度を知っておこう～	包括職員	5
	シナプソロジーで笑って脳活	シナプソロジーインストラクター 道久 仁美	
11/16	しっかり食べて 理想の体を保とう	町健康福祉課	5
	歌って 笑って リラックス ～心を動かす音楽療法～	三崎 めぐみ	
11/19	あなたの輝楽めき人生プラン	コンディショニングトレーナー 杉浦 ひろみ	5
	介護予防サポーター活動紹介・交流会	桜サポーター会	
	修了式		

- ・延べ参加者数 : 31名
- ・新規実参加者数 : 5名
- ・介護予防サポーター登録者数 : 5名

【介護予防サポーターフォローアップ研修】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【介護予防サポーター活動状況】

事業名	内 容	活動数	活動者数
定例会	活動に関する話し合い	9	164
すまいるライフ教室	教室のサポート	34	68
じっくり教室		23	40
わくわく教室		23	40
さくら倶楽部		24	38
さくら倶楽部フォローアップ教室		14	18
サロン活動		作品作りの講師	休止
施設活動	桃陵苑慰問	休止	
	かざみ鳥慰問	休止	
	湯楽里でカレンダー作りサポート	8	24
健康フェスタチャリティー活動	チャリティーバザー	中止	

延べ活動者数 : 392名

※ 事業として把握している内容を上記にまとめた。  
平成29年度に介護予防サポーターとして桜サポーター会を発足し、介護予防教室の運営補助や地域での見守り活動、施設活動、サロン活動等を行っている(今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、サロン活動、施設活動を休止中)。定例会を月1回開催し、各活動の情報交換や今後の方向性について話し合う機会とした。また定例会後に会報を送付することで参加できなかったメンバーとの情報共有を行っている。また自主運営に向けて、桜サポーター会自体での準備へ移行中である。

(4) 一般介護予防事業評価事業

【すまいるライフ教室・さくら倶楽部】

新型コロナウイルス感染予防対策として、玄関ホールで検温・手指消毒・健康チェックを行った。ホールの換気や使用する物品の消毒を使用前後で行いながら実施した。講師や介護予防サポーターと協力し円滑な教室の進行に努めた。

すまいるライフ教室は、前年度より、月始め入会 12 回コースとしていたが、今年度は、事務所移転に伴い会場確保困難可能性あり、前年度参加者の修了を年度末までに行うように、12 月クラスを最終申込とした。新型コロナウイルス感染対策期間などで、頻回な教室休止があり、参加者の体調、健康維持が不安定になったが、年度末までに、全参加者は修了された。修了するまでに、予定より長期間の参加になったため、参加者同士の仲間意識が芽生えて、継続してフォロー教室と一緒に参加される方もいた。

さくら倶楽部は、1 コースは予定通りの開始ができた。しかし新型コロナウイルス感染予防のため、修了時期が 2 コース目の開始日と重なってしまい、2 コース目の開始を予定の翌週に変更した。

チラシの配布方法は大きく変化ないが頻回な教室休止に伴い、町民の意欲減退につながり、途中で自己辞退の方もいた。参加勧誘方法は、申込希望者が定員半数以下が続いたため、既存の他の教室参加者の中から未受講の方や介護予防サポーターの方などに個別に募集の声かけを行った。結果、1 コース 2 コース共に定員を下回ったが、元気な時から一般介護予防事業に興味を持ってもらえるようにした。

その結果、すまいるライフ教室、さくら倶楽部共に、参加申込者が比較的若い方が多かった。さくら倶楽部は、認知症というワードに敬遠される方が多かったが、これからの時代に必要なことと認識を変えられるよう、職員の意識を変えての対応とした。

令和 3 年度の参加者の傾向は、両教室とも全体的には若年化している。すまいるライフ教室は、高齢者も数人おり、都度、見守りを必須とした。若年化とはいえ、認知機能、身体機能とも低下している方が多く、年齢と身体の反比例が見受けられたが、両教室ともに、受講後は、機能の向上がみられていた。

【サロン活動】

新型コロナウイルス感染拡大を受け、多くのサロンにおいて開催中止が相次いだ。活動を継続・再開するサロンに対して、サロンを開催する上で必要な感染予防対策についての情報提供や相談対応を行うなどの支援を行った。

現在は外部講師の依頼や年間計画の作成などを包括が行っているが、参加する住民が主体的に活動できるサロンとなるように支援の仕方を検討する必要がある。

2 包括的支援事業

介護予防ケアプラン作成、総合相談・支援（介護以外の生活支援サービスとの調整等）、支援困難事例に関するケアマネジャーへの助言、地域のケアマネジャーのネットワーク作り、権利侵害の予防や対応、地域の高齢者が住みなれた地域で暮らすことができる地域の基盤を整えるとともに個々の介護支援専門員へのサポートに努めた。

【地域包括支援センター業務状況報告】

月別	総合相談		総合相談 及び 権利擁護の相談 のうち認知症に 関する相談 (再掲)			包括的・継続的ケアマネジメント				ケアプラン における 実働件数 (訪問・電話 ・来所)	
	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数	主催	参加	件数		
4月	42	32				4			1	636	
5月	20	18				4	1	1	2	556	
6月	32	30	1	1		3	5	2	2	656	
7月	32	29	2	2		3	2	2	1	567	
8月	30	24	1	1		3	1	1	1	699	
9月	28	19	1	1		3	2	1	1	625	
10月	35	28	1	1		7			3	661	
11月	35	21	1	1	1				2	3	709
12月	34	27	1	1					2	735	
1月	34	29	1	1	1	4			1	626	
2月	28	24				2			1	686	
3月	19	19	2	1		4			3	2	647
合計	369	300	11	10	2	37			7	24	7,803

【多度津町居宅介護支援専門員研修会】

開催日	内 容	参加者数
7/8	原点に戻って基本を学ぼう ～アセスメントの仕方・書き方・プランの立て方～	25
11/5	A L S 患者の在宅支援に向けてケアマネがすべきこと	19
3/10	担当ケースを通じて 地域の課題や社会資源について考えよう！	22

【権利擁護に関する普及啓発活動】

各地域で行われているサロン等に社会福祉士が出向き、高齢者虐待や消費者被害に関する内容を含んだ講座を行う事で普及啓発をはかる。

開催日	内 容	会 場	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため 中止
4/22	こんな心配はありませんか？	東白方本村自治会館	
11/9	こんな心配はありませんか？	11 区公民館	
3/24	こんな心配はありませんか？	東白方本村自治会館	

【民生委員・児童委員会との連携】

開催日	内 容	参加者数
4/22	認知症サポーター養成講座	54

【地域包括ケア推進事業】

○地域包括ケアシステムに関する担当者会

開催日	4/12	5/10	6/7	8/4	9/6	10/11	11/1	12/7	1/5	2/2	3/4

在宅医療・介護連携推進事業

<ワーキンググループ会議>

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

<実施内容>

○医療介護連携運営推進会議

・新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面にて決議

○医療・介護関係者の多職種研修（W e b 研修）

開催日	内 容	講 師	参加者数
7/1	理学療法士の考え方と基礎	理学療法士 米谷 俊輝	47
8/3	意思決定支援 第3弾 ～事例を通じた展開と振り返り～	香川県立保健医学大学 保険医療学部教授 片山陽子	57
11/19	認知症の方の支援と多職種連携 ～その人を知り、その人も今を知ること～	愛媛県西条市民福祉課 広域隣保活動相談員 近藤 誠	78

○家族がつながる人生ふりかえりノートの書き方講座

開催日	内 容	講 師	参加者数
3/7	終活の必要性	終活カウンセラー 三木 佳代	21
3/14	愛の伝え方、引き継ぎ方		20

○地域包括ケア講演会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

## 【認知症施策推進事業】

### <実施内容>

#### ○認知症初期集中支援チーム員会議

開催日	5/11	6/8	7/13	8/10	9/14	12/14	1/11	2/8	3/8
検討事例	1	1	1	1	1	2	1	1	1
訪問回数	11	15	14	5	1	1	2	6	3

※4・10・11月は対象となる事例がないため未開催

#### ○認知症地域支援推進員活動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
相談件数	1	4	6	4	1	2	2	4	7	3	1	4
実人数	1	4	6	4	1	2	2	3	4	2	1	4

#### ○認知症早期発見・対応強化事業

運転免許の更新時の認知機能検査などで判明した、認知症のおそれのある人のうち、支援を希望する方の情報を香川県及び香川県警察が各市町（地域包括支援センター）に提供し、提供された情報をもとに相談支援を行う。

	運転免許センターから受領した同意書数	同意書により初めて支援対象者を把握できたケース		介護保険に基づくサービス利用や地域包括支援センターでの支援等の履歴があったケース 実人数
		総合相談による支援(実人数)	初期集中支援チームによる支援(実人数)	
6月	2	2	0	0
7月	1	1	0	0
8月	1	1	0	0
9月	1	1	0	0
12月	2	2	0	0
2月	1	1	0	0
3月	1	1	0	0
合計	9	9	0	0

#### ○認知症サポーター養成事業

開催日	対象者	開催場所	参加者数
4/21	民生委員児童委員協議会	総合福祉センター	54
8/5	多度津地区四つ葉クラブ	総合福祉センター	27
8/26	四箇小学校	小学校体育館	18
10/6	輝楽めき人生講座	総合福祉センター	5
1/7	四箇地区児童クラブ	四箇児童クラブ	20

延べ参加者数：124名

## 【自立支援型地域ケア会議】

多職種（薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士）からのアドバイスを参考に、『できる限り在宅で自立した日常生活を継続できるように支援することを実現すること』『要支援者等の自立支援及び生活の質の向上に資するケアマネジメントの実現とそれに基づく介護サービスの提供を実現する』『自立支援に向けたケアマネジメントの質の向上を図る』ことを目的に毎月開催している。

開催日	4/7	5/12	6/2	7/7	8/4	9/1
事例数	2	2	2	2	2	2
参加者数	9	12	10	10	8	11
開催日	10/6	11/10	12/1	1/5	3/2	合計
事例数	2	2	2	1	2	21
参加者数	6	10	11	9	8	104

※2月は対象事例の事情により中止

### 【地域ケア個別会議】

対応困難ケースについて、支援内容や方向性等について関係者等（担当介護支援専門員サービス事業所、民生委員、自治会長、生活支援コーディネーター、高齢者保険課、地域包括職員）で検討し、今後の支援につなげていくことを目的とし、随時開催している。

開催日	5/12	1/5
事例数	1	1
参加者数	11	11

### 3 任意事業

#### ○ 家族介護支援事業

##### 【家族介護継続支援事業】

おしどり会（認知症の方を支える介護者の会）

認知症のご家族を介護する介護者が集まり、悩みや疑問の相談や情報交換をする中で、日頃の介護のストレスや不安を解消することを目的として開催。ミニ講座や座談会などを行う。

実施場所：町総合福祉センター3階講習室

開催日	内容	講師	参加者数
4/10	交流会		中止
6/11	振り込め詐欺の対策について	百十四銀行	7名
8/20	遺産相続について	百十四銀行	中止
10/8	お薬について	ファーム&ファーマシー	8名
12/10	冬に向けて体力づくり	森 明美	6名
2/18	お茶会		中止

延べ参加者数:21名

### 27. 介護予防支援受託事業 《町委託事業》

指定介護予防支援事業所として、要介護認定で要支援1～2と判定された方の意思や意欲を尊重して介護予防ケアプランを作成し、予防給付のケアマネジメントに努めた。

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防給付	201	193	198	206	210	206	202	211	208	204	202	211	2,452
総合事業 ケアマネジメントA	81	81	78	77	80	78	83	86	89	84	85	80	982
総合事業 ケアマネジメントC	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	283	274	276	283	290	284	285	297	297	288	287	291	3,435

### 28. 法人後見事業 《町補助事業》

法人後見事業は、社会福祉法人による「地域における公益的な取組」として期待されるものである。認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など意思決定が困難な者の判断能力を補うため、本会が成年被後見人、被保佐人または被補助人の財産管理、身上監護を行い、本人に寄り添った「身上保護」を重視した権利を擁護する支援を行った。

新たに2件の受任依頼を受け、うち1件はNPO法人との複数後見として受任し、遺産相続等に関する手続きを行った。1件は受任後に体調変化があり病院で亡くなったが、親族による死後の対応が困難だった為、死後対応を支援の上、後見事務を終了した。

○対象件数 9件（後見：6件 保佐：3件）うち新規受任2件

○後見ネットかがわと連携による後見業務：対象件数 1件（保佐）

○法人後見事業運営委員会（受任案件会議） 1回（7/28）

## 29. 成年後見制度利用促進受託事業 《町委託事業》

利用促進事業は、権利擁護支援が必要な人が早期の段階から相談ができ支援が受けられる仕組みをつくる事を目的とし、広報・相談の取り組みに加えて後見人等の受任者調整を含めた制度の利用促進や、権利擁護サポーターの養成に努めた。

### ○個別相談会（弁護士・司法書士・社会福祉士 いずれかの専門職による）

制度の普及啓発に努め、気軽に相談できる窓口を設置し、専門職による個別相談などを行った。

開催日	4/16	5/21	6/18	7/16	8/20	9/10	10/15	11/19	12/17	1/21	2/18	3/18
相談件数	3	3	0	3	3	1	0	1	1	1	1	2

延べ人数：19名

前年度より相談件数は2.4倍増加。障害・高齢者関連施設、病院、金融機関等へ相談会に関するチラシを送付した。前半は障害のある方の家族による「親亡き後」の相談が多く高齢者に関しては本人からの相談や、認知症になったら必ず制度が必要なのか等の相談が増えている。今後、増々制度の活用に関しての、メリット・デメリット両方の正しい知識を伝えていく必要がある。

- ・職員による相談受付 2件

### ○実務者会

権利擁護支援に関する相談窓口である健康福祉課、高齢者保険課、社協（地域包括支援センター、地域福祉課）と三士会（弁護士、司法書士、社会福祉士）が集まり、多度津町の権利擁護関連の情報共有、ケース検討を行った。検討ケースは6件（1件は夫婦）、7名についての成年後見制度の必要性を検討し、うち5名は町長申立により成年後見制度につながった。

開催日	内容	参加者数
4/28	個別相談会の報告／各窓口の情報共有／ケース検討1件	9
5/26	個別相談の報告／各窓口の情報共有／ケース検討2件	10
6/23	各窓口の情報共有／ケース検討3件	9
7/28	個別相談の報告／各窓口の情報共有／ケース検討1件	12
8/25	個別相談の報告／各窓口の情報共有／ケース検討2件	10
11/24	個別相談の報告／各窓口の情報共有／過去ケース振り返り／広報、研修会について	6
12/22	個別相談の報告／各窓口の情報共有／ケース検討2件	9
2/22	個別相談の報告／各窓口の情報共有／中核機関の役割、受任調整に関する事について	6
3/23	個別相談の報告／各窓口の情報共有／受任調整に関する事について	8

### ○中讃地域権利擁護サポーターフォローアップ講座

過去に市民後見人育成の前段階である、権利擁護サポーター養成講座を受講した方に対するフォローアップ講座を1市3町合同で行った。既に活動している市民後見人に直接話を聞くことで、市民後見人の活動について具体的に考える機会となった。

日時：令和4年3月22日（火）

会場：善通寺市役所

参加人数：12名（うち多度津町からの参加は2名）

内容：坂出市市民後見人による寸劇

坂出市市民後見人の実践活動について

グループディスカッション